

各 位

会 社 名 株式会社プラザクリエイト
 代 表 者 代表取締役社長 大島 康広
 (JASDAQ コード番号 7502)
 問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 黒松 達
 T E L 0 3 - 3 2 2 2 - 3 2 6 5

特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 2 月 10 日に公表した連結業績予想及び平成 23 年 5 月 13 日に公表した個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

(1) 連結予想

プリントサービス売上が減少基調の下、平成 23 年 9 月に希望退職を実施し、不採算店舗の閉鎖など全般にわたるコスト削減に努めてまいりました。しかしながら、モバイル事業をベースとした成長軌道への転換を実現するためにも、従来の D P E 店舗に係るプリントサービスの生産体制等を見直す最後の事業構造改革を実施したことによる設備の減損等 3 億 5 百万円、第 4 四半期の店舗資産の減損 83 百万円を特別損失に計上する予定であります。

(2) 個別予想

上記 (1) 連結予想と同じく構造改革費用として 3 億 5 百万円、さらに、子会社の事業損失相当額を貸付金の貸倒引当金等として 13 億 83 百万円を特別損失に計上する予定であります。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	19,000	△330	△300	△550	△138.45
今回修正 (B)	18,908	△405	△341	△1,141	△287.39
増減額 (B - A)	△92	△75	△41	△591	
増 減 率 (%)	0.00	-	-	-	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	18,773	△199	17	△162	△38.45

(2) 平成 24 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	12,000	400	400	99.70
今回修正 (B)	10,606	316	△1,528	△384.72
増減額 (B - A)	△1,393	△84	△1,928	
増 減 率 (%)	△11.6	△20.9	-	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 3 月期)	9,419	520	246	58.14

修正の理由

(1) 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

売上高につきましては、ほぼ予想通りとなりましたが、営業利益、経常利益につきましては75百万円、41百万円それぞれ損失が増加する見込みであります。主な要因は、一連の構造改革費用のうち営業費用に61百万円を計上したことによります。

当期純利益につきましては営業損失、経常損失の増加及び「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載した特別損失の計上並びに繰延税金資産の取崩し等の税金費用88百万円を計上したことにより損失が5億91百万円増加する見込みです。

(2) 平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

売上高につきましては、プリントサービス売上の減少及びモバイルショップの出店の見直しなどにより13億円93百万円減少する見込みであります。

経常利益につきましては84百万円損失が増加する見込みであります。主な要因は、上記(1)のとおりです。

当期純利益につきましては営業損失、経常損失の増加及び「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載した特別損失の計上並びに繰延税金資産の取崩し等の税金費用88百万円を計上したことにより損失が19億28百万円増加する見込みです。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上